

公益社団法人 横浜市幼稚園協会発行
〒221-0055
横浜市神奈川区大野町1-25
横浜ポートサイドプレイス アネックス5F
電話 045 (534) 8708
http://www.kids-yokohama.or.jp
編集 横浜市幼稚園協会広報部
発行者 木元 茂
印刷所 合資会社横浜大気堂

協会報 浜私幼

一般版

No.256

- ▼横浜市幼稚園協会会長挨拶
- ▼新理事紹介
- ▼横浜市幼稚園父母の会事業報告
- ▼父母の会連合会役員紹介
- ▼教育相談のご案内
- ▼H26年度
協会事業予定



保護者から見える 子ども子育て支援新制度

公益社団法人 横浜市幼稚園協会 会長 木元 茂

この度、平成26～27年度の公益社団法人横浜市幼稚園協会の会長として再度選任をいただきました、神奈川県神奈川区の幸ヶ谷幼稚園園長木元茂でございます。平成24年4月からの1期目の2年間は「公益社団法人」として生まれ変わった横浜市幼稚園協会の運営に戸惑いながらも、協会加盟園の園長・設置者・教職員の皆様と父母の会連合会の役員の方のご協力により、大きなトラブルもなく運営をすることができましたことに感謝申し上げます。

幼稚園協会の定款にこの法人の目的が掲げられています。

「この法人は、幼児教育に関する調査研究、幼稚園の福利厚生、幼稚園等に勤務する教員の資質向上、関係諸団体との連絡提携等に関する事業を行い、地域における幼児教育の充実、私学の振興に寄与することを目的とする」と。

横浜市の幼稚園は50年以上前から、全てが「私立」の幼稚園です。それぞれの園が私学としての「建学の精神」「教育理念」を持ちながら、独自の幼児教育を推進しています。幼稚園協会の活動の核となる部分は、園長・設置者・教職員の研究・研修事業です。公立幼稚園が1園もない横浜市の幼稚園教育の盛衰は幼稚園協会の事業・活動の質に負うところが大きいと言えます。今後も、協会が企画する様々な事業に積極的

にご参加、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」という法律が国会を通過してからというもの、我々私立幼稚園を取り巻く環境が大きく動き始めました。この2年間子ども・子育て支援新制度の実施に向けた様々な事柄への対応をまいりましたが、来年4月のスタートまで残すところあと1年を切りました。新しい制度が保護者の皆様にとりまして、どのような影響や変化があるのか、なかなか伝わっていないのが現状です。国が作る制度の枠組みがなかなか決まらず、それに伴い横浜市など行政の対応も遅れ、各幼稚園も方向性を模索中というのが今までの状況でした。しかし、6月から9月にかけて区役所でも新制度の利用者説明会が開催されたり、新制度の概要がわかるパンフレットが配布されたりと動きが出てきました。幼稚園の園長先生も今後の方針について検討をしている最中ですので、もう暫くお待ちいただきたいようお願い申し上げます。

幼稚園は、新制度の実施を受けて概ね以下のような選択をすることになります。

- ①施設型給付幼稚園
(保護者が新しい制度の給付制度に基づく助成を受ける)
- ②幼稚園型認定こども園
(保護者が新しい制度の給付制度に基づく助成を受ける)
- ③幼保連携型認定こども園
(保護者が新しい制度の給付制度

に基づく助成を受ける)

④今まで通りの幼稚園

(保護者が従来と同じ就園奨励補助金の交付を受ける)

保護者の皆さんから見ると、

- I. 各幼稚園の教育や保育内容は、特に変化はありません。
- II. 入園申し込み受付の時期(例年11月1日)は、変化はありません。ただし、②③の施設で長時間の保育を希望する場合は、最終的な決定までに時間がかかるケースがあります。
- III. 毎月の保育料の支払等については、①②③の施設は変わる場合があります。市民税の納付額により、個々の園児の保育料が変わります。④の施設は今までと変化はありません。

各幼稚園は、置かれている環境や周辺の事情、教育保育の特徴を考慮して、最終的な選択をします。従って、新制度に移行する幼稚園や新たに認定こども園になる幼稚園もあれば、今まで通りの運営を選択する幼稚園もあります。どちらの幼稚園も教育・保育内容などの今まで培ってきたことと大きく変わることはありませんので、保護者の皆様の教育観と保育ニーズ等を踏まえて総合的にご検討ください。

なお、新制度は平成27年4月から実施されますが、幼稚園などの事業者が新制度へ移行する時期は、平成27年4月を超えても問題はありませんので、体制が整うまで新制度への移行を留保する幼稚園もありますので、予めご承知おきください。

平成26年度 横浜市幼稚園協会 新理事紹介

会長 木元 茂 (幸ヶ谷幼稚園)



副会長 羽田 哲 (銀嶺幼稚園)

財務部・経営管理部・幼児教育振興部担当



副会長 井上 貴恭 (聖ヶ丘教育福祉専門学校附属育和幼稚園)

総務部・広報部・幼児教育振興部担当



副会長 山崎 和子 (鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園)

教育研究部・研修事業部・幼児教育振興部担当



総務部長 鈴木 浩 (やよい台幼稚園) 幼稚園協会の運営のための諸会議の開催、幼稚園大会の開催、新年意見交換会の開催、ホームページの作成管理等



経営管理部長 松永 敏秀 (相沢幼稚園) 幼稚園実態調査、養成校との連携、危機管理等研修会の開催



財務部長 石井 政明 (戸塚こぼと幼稚園) 協会の財務管理、支部の財務管理



幼児教育振興部長 田野岡 由紀子 (山王台幼稚園) 幼児教育振興に関する事業、横浜市・市議会に対する要望活動、市との連携事業



研修事業部長 本田 俊章 (つくの幼稚園) 研究会(特別研究委員会等)の開催、教育研究大会の開催、教員研修会の開催



広報部長 内藤 光雄 (上飯田幼稚園) 協会報の発行、幼児教育の啓発のための冊子・リーフレットの発行



教育研究部長 渡邊 英則 (港北幼稚園) 支部研究部との連携、研究講座等の開催、横浜市との研修連携、研究集録の発行

運営委員会 顧問

- 久保田 市郎 (鶴ヶ峰幼稚園)
橋本 勝彦 (こすもす幼稚園)
三橋 勤 (飯島幼稚園)
内藤 義幸 (上飯田幼稚園)
金子 禎 (ひまわり幼稚園)

Table with 4 columns: Branch Name, Branch Chief, Branch Chief, Branch Chief. Includes sub-headers like '副部長・支部長他' and '監事'.

平成26年度 横浜市幼稚園父母の会 連合会 役員. Includes a group photo and a list of officers: 監査 齋藤 広子, 会計 常盤 佐知子, 副会長 木村 久美子, 会長 杉本 周子, 副会長 鈴木 知佐.

平成25年度 横浜市幼稚園父母の会連合会 事業報告



委員会



陳情活動

平成25年

4/17 監査

5/14 委員会

1. 平成24年度事業報告・決算について
2. 横浜市幼稚園父母の会連合会会則について
3. 平成25年度事業計画案について
4. 平成25年度予算案について
5. 役員選出について
6. 平成25年度幼稚園大会について
7. 父母セミナーについて

5/29 幼稚園大会宣言案の作成

6/12 幼稚園大会 (横浜文化体育館)

参加人数 教職員・保護者 2,683名

6/7 自由民主党へ就園奨励補助金制度の堅持と拡充のお願い

6/14 公明党へ就園奨励補助金制度の堅持と拡充のお願い

6/21 民主党へ就園奨励補助金制度の堅持と拡充のお願い

7/2 PTA全国大会 (ホテルオークラ東京) 横浜協会より64名が参加

政令指定都市私立幼稚園団体協議会
横浜大会に参加

7/11・12

9/13 常任委員会

1. 父母セミナーについて
2. 政令市大会父母の会分科会報告
3. 今後の行事について

10/29 父母セミナー (横浜市教育会館) 参加人数 411名

「子どもの心に添ってみましょう」～子どもの気持ちがみえてきます～
講師 柴田愛子 先生

11/13 県連父母の会連合会研修会

(パシフィコ横浜会議センターメインホール) 横浜協会より65名が参加



父母セミナー
講師:柴田愛子 先生

平成26年

1/23

新年意見交歓会 (ヨコハマグランドコンチネンタルホテル)

参加人数 223名(父母の会より5名参加)
会員、父母の会、市長、国会議員、県・市会議員、市行政関係者等

2/27 打ちあわせ会 委員会の準備

3/6 委員会

1. 平成25年度事業報告・仮決算案について
2. 平成26年度事業計画案・予算案について



新年意見交歓会

子育て教育相談室

保護者の皆様

はじめまして。

新しい園生活が始まって、約 2ヶ月経ちました。お子様のご様子はいかがでしょうか。入園した年少さん、クラス替えがあった学年はもちろんのこと、クラス替えのなかった学年も、慣れるまでの間は緊張したり、気が張ったりするのではないかと思います。

子育て教育相談室はお子様の健やかな成長のために設置されており、臨床心理士が皆様のご相談に応じます。お話の内容に関しては秘密を厳守いたします。お子様のことで何がご心配なこと(登園したがる、発達に関する、集団になじめない、など)がありましたら、お気軽にご相談ください。

【相談日】

毎週火曜日・金曜日 (年末年始、祝祭日を除く)

【受付時間】

10時～12時

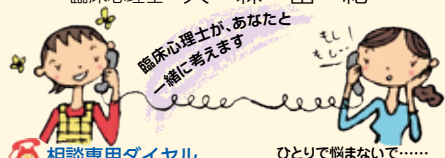
13時～15時

【相談員】

臨床心理士 鈴木 由美子

臨床心理士 飯塚 史

臨床心理士 大森 由紀



相談専用ダイヤル 045-534-8837

公益社団法人 横浜市幼稚園協会
http://www.kids-yokohama.or.jp
TEL 0 4 5 - 5 3 4 - 8 7 0 8

平成26年度 横浜市幼稚園協会 事業予定



- 4月 15日(水) 運営委員会
- 5月 7日(水) 新規採用教員研修会
- 8日(木) 特別研究委員会「2」
- 9日(金) 運営委員会・理事会
- 13日(水) 父母の会(総会)
- 13日(水) 特別研究委員会「1」
- 20日(水) 特別研究委員会「3」
- 21日(木) 第1回教員研修会
- 28日(木) 第1回園長・設置者研修会



- 28日(木) 定期総会
- 28日(木) 労保総会
- 6月 3日(水) 運営委員会
- 10日(水) 特別研究委員会「1」
- 12日(木) 特別研究委員会「2」
- 13日(金) カウンセリング
- 17日(水) 特別研究委員会「3」
- 21日(日) 保育実践事例研究会
- 25日(木) 横浜市幼稚園大会
- 26日(金) キャリアアップ
- 30日(月) 第1回設置者研修会
- 7月 1日(水) 特別研究委員会「1」
- 3日(木) 特別研究委員会「2」
- 3日(木) 政令市団体協議会
北九州大会(全体会)

- 4日(金) 政令市団体協議会
北九州大会(分科会)
- 5日(土) 保育実践事例研究会
- 8日(水) 運営委員会
- 10日(木) キャリアアップ
- 15日(水) 特別研究委員会「3」
- 28日(月) 幼保小教育連携研修会
(分科会)
- 29日(火) 幼保小教育連携研修会
(全大会)



- 8月 2日(土) 教員免許状更新講習
- 7日(木)・8日(金) 新規採用教員夏季研修会
- 8日(金) 教員免許状更新講習
- 9月 5日(金) カウンセリング
- 6日(土) 保育実践事例研究会
- 9日(水) 特別研究委員会「1」
- 10日(木) 第2回設置者研修会
- 16日(水) 特別研究委員会「3」
- 18日(木) 特別研究委員会「2」
- 19日(金) 運営委員会・理事会
- 25日(木) キャリアアップ
- 10月14日(水) 特別研究委員会「3」
- 16日(木) キャリアアップ
- 17日(金) 運営委員会

- 22日(水) 第2回教員研修会
- 22日(水) 防犯危機管理に対する研修会
- 23日(木) 特別研究委員会「2」
- 24日(金) 特別研究委員会「1」
- 25日(土) 教員免許状更新講習
- 11月 7日(金) 運営委員会
- 12日(水) 労保研修会
- 17日(月) カウンセリング
- 18日(火) 特別研究委員会「3」
- 20日(木) キャリアアップ
- 21日(金) 特別研究委員会「1」
- 22日(土) 教員免許状更新講習
- 27日(木) 特別研究委員会「2」
- 12月 4日(木) キャリアアップ
- 5日(金) 運営委員会
- 11日(木) 特別研究委員会「2」
- 12日(金) 特別研究委員会「1」
- 13日(土) 保育実践事例研究会
- 15日(月) カウンセリング
- 16日(火) 特別研究委員会「3」
- 1月 9日(金) 特別研究委員会「1」
- 10日(土) 保育実践事例研究会
- 13日(水) 特別研究委員会「3」
- 15日(木) 特別研究委員会「2」
- 16日(金) 運営委員会
- 24日(土) 横浜市幼稚園教育研究大会
- 28日(水) 新年意見交換会
- 2月 12日(木) 特別研究委員会「2」
- 17日(火) 特別研究委員会「3」
- 20日(金) 特別研究委員会「1」
- 25日(水) 労保事務担当者研修会
- 27日(金) 運営委員会・理事会
- 28日(土) 保育実践事例研究会
- 3月 6日(金) 父母の会(総会)
- 6日(金) 運営委員会

赤 字→政令指定都市私立幼稚園団体協議会
みどりリー→横浜市との協力事業

編集後記

今年も、可愛い新入児と、着実な成長が見られた進級児が一緒になっての幼稚園生活が始まりました。初めは、「〇〇ちゃん おはよう!」と声をかけても下を向いていた新入園児達も2か月が過ぎ、今では「〇〇先生 おはよう!」と元気な挨拶も聞き慣れた声になってきました。この子達が「幼稚園って楽しい!」と日々感じられるように、協会加盟の園長・設置者・教職員が一体となり、研修を重ね、子ども達の成長の力に

なるよう努力をしまっている所存であります。
また、幼稚園協会では「子育て教育相談室」(前項に記載)を継続して活動しております。お気軽にご利用いただけますので、保護者の皆様のお電話をお待ちしております。
協会報「浜私幼」を通じて横浜市の幼児教育・父母の会の活動について今年もお伝えしていきます。
(広報部長 内藤 光雄)